

甲府市千塚小学校・・・7月2日（火）訪問

今回訪問させていただいたのは、甲府市立千塚小学校（16級のうち3クラスが特別支援学級、児童数371人）です。千塚小学校では、授業補助や清掃・給食指導等に、例年多くの学生が活動しており、今年は2名の学生が活動しています。お忙しい中、伊東勝彦教頭先生が対応してくださいました。

5校時に、4年1組の国語の授業を参観しました。ここでは、戸塚優斗さん（生活社会教育コース社会系）が教育ボランティアとして活動していました。一人一人の児童の様子を真剣に観察しながら、具合の悪くなった児童の保健室への引率等、熱心にそして、丁寧に指導にあたっていました。



<戸塚優斗さん 国語の授業補助>

◇戸塚優斗さんに聞いてみました

教育ボランティア活動をしようと思ったきっかけは何ですか。

・教育実習に行く前に、実際に日常の子どもたちの姿を知っておきたかったから。大学1年生の後期から千塚小学校で行っていて、ずっとお世話になっています。

教育ボランティア活動で学んだことは何ですか。

・先生方からは、学校運営や学級運営は、学校全体で一丸となっていくことを学びました。先生方は、自分の担任の学年でなくても、他の学年の子どもたちのこともよく理解していて、学校全体で、全員の子どもたちを指導している事が分かりました。

・子どもたちからは、一人一人全員が異なる素敵な個性を持っていること。また、一つ一つの発言も責任を持って行うことが必要なことを学びました。

教育ボランティア活動を始めようと考えている学生へのアドバイス

・学校での子どもの本当の姿や様子がわかるので、とてもありがたい経験をさせていただいていると思います。もし、悩んでいるのであれば、是非、やってみてください。



伊東勝彦教頭先生のお話

千塚小学校では、「挨拶がひびく学校」として、保護者や地域の方たちを巻き込んだ活動をするとともに、道徳の評価方法や外国語活動にも力をいれています。学生ボランティアのみなさんには、低学年を中心に、授業補助や机間指導、給食指導等をお願いしており、学校において、無くてはならない大切な存在となっています。児童たちも学生ボランティアのみなさんを信頼しており、来てくれるのを楽しみにしています。学生ボランティアのみなさんも自分の判断で行動が出来るように成長しており、今後も遠慮無く、自信を持って指導を行って欲しいと思います。今後も是非、多くの学生のみなさんに来ていただき、千塚小学校の教育と一緒に取り組んで欲しいと思います。

◇**訪問を終えて**・・・戸塚さんが1年生の時から、千塚小学校での授業補助等の体験を行い、学びを深めていることがわかりました。多くの学生の皆さんが、できるだけ早い段階から教師としての実践力を高めるため、教育ボランティア活動に参加されることを願っています。日頃の教育ボランティア活動の受け入れや今回の学校訪問に際しまして、千塚小学校の先生方のご配慮に心から感謝致します。